

日本電気株式会社

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7番1号
TEL:(03)3454-1111(大代表)
<http://jpn.nec.com>



Corporate Profile

人と地球上にやさしい情報社会へ

「人と人をもっとつなげ、より良い社会を実現したい…」

創業者のそんな想いをもとに、私たちNECの歴史は始まりました。

1899年、卓上電話機の輸入販売の後、電話交換機など通信技術の国産化に次々と成功。

日本における電話ネットワークづくりの礎を築きました。そして1954年にはコンピュータの開発に着手し、通信だけでなくコンピュータ分野へと事業を拡大してきました。

そして1977年、NECはコンピュータと通信との融合を意味する

「C&C(The Integration of Computers & Communications)」を宣言します。

通信、コンピュータ、テレビなど全ての技術が統合されることによって、

「いつでも、どこでも、誰とでも」お互いに顔を見ながら話ができる世界が実現されるという考え方、現代の私たちの生活スタイルをいち早く予見するものでした。また、当時から工業先進国のみならず、世界中のあらゆる国の人々が「世界通信システム」に参加できることの大切さも訴えてきました。

私たちはこの「C&C」の実現を目指し、世界中で情報社会の発展に貢献してきました。

世界は今、様々な課題に直面しています。気候変動の問題はもとより、

世界人口の増加に伴うエネルギー・食糧問題、高齢化社会や経済格差の問題、災害等のリスクへの対応…

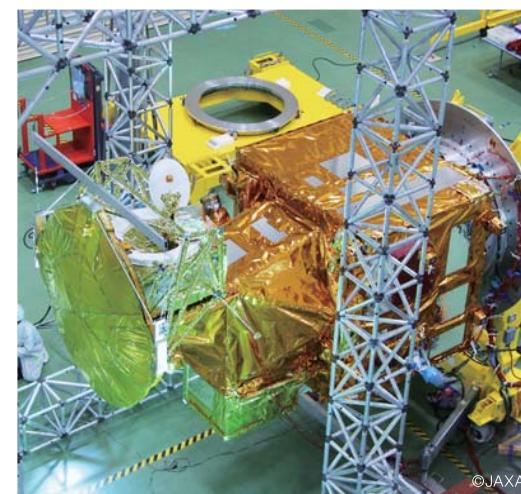
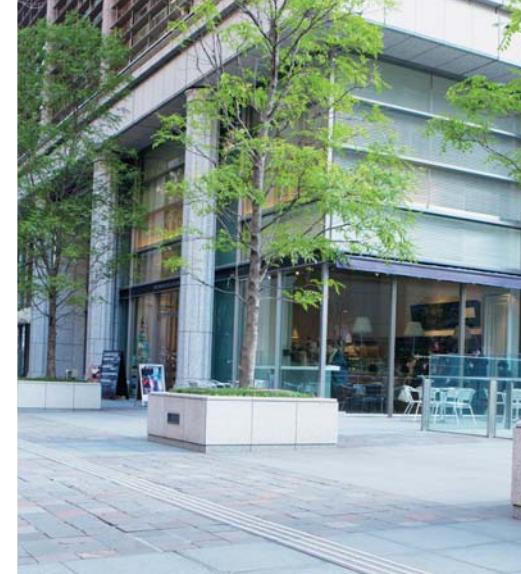
そんな中、NECは今、C&C=ITとネットワークの融合をベースに、情報の力を活かして地域社会と

地球規模の課題を解決し、世界中の人々がより良く生きることのできる社会づくり、

「人と地球上にやさしい情報社会」の実現を目指しています。

より良い社会／より良い未来を実現するために、

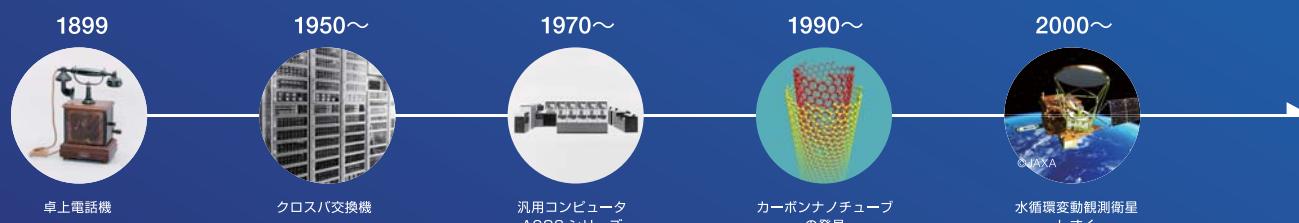
私たちNECはこれからも、お客さまとともに社会にとっての価値を創造し続けます。



NECは1899年の創業以来、常により良いものを追求し、お客さまに提供し続けることで、100年を超える情報通信分野でイノベーションの歴史を築いてきました。

そしてこれからも社会ソリューションの実現に向けて、技術開発はもちろんのこと、

生産、販売、サービス、スタッフ、経営マネジメントに至るまで、あらゆる部門でイノベーションを起こし続ける情熱を持ち、お客さまに「ベタープロダクト・ベターサービス」を提供し続けます。



The NEC Way

人と地球上にやさしい情報社会



NECグループビジョン2017

人と地球上にやさしい情報社会をイノベーションで実現する
グローバルリーディングカンパニー

NECグループ企業理念

NECはC&Cをとおして、世界の人々が相互に理解を深め、
人間性を十分に発揮する豊かな社会の実現に貢献します。

人が生きる、豊かに生きる

NECグループの成長戦略と事業ドメイン

世界でも有数の産業・経済大国として発展を遂げてきた日本。私たちNECは、1899年の創業から今日まで、その日本の著しい成長の一翼をICTによる社会インフラの構築によって担ってきました。

国や地域の経済は社会インフラが整備されることで活性化され、そこで暮らす人々に様々な恩恵がもたらされます。私たちは、これまでの豊富な実績をもとに、世界中の人々がより豊かに生きていける社会を実現したいと考えています。そこで私たちNECの事業ドメインを「社会ソリューション」と定めました。「社会ソリューション」とは世界的な社会問題に対し、NECのアセットをフルに活用してソリューションを提供し、人々がより豊かに生きていける社会を実現することです。

そのため私たちNECは、コアアセットであるICTを活用して、世界中の社会インフラ・システムの高度化を支えていくことを目指しています。何よりも「お客さまや社会にとっての価値は何か」から発想し社会に暮らす人々やお客さまの本質的な課題を追求し、オープンイノベーションによって幅広い社会価値の創造を推進していきます。

社会価値の創造にあたり、NECでは、豊かな社会を実現するための「安全」「安心」「効率」「公平」の4つの価値の提供に軸足を置いて取り組んでいます。



社会ソリューション事業



社会・お客さまの本質的課題の追求

価値創造の手段

- オープンイノベーション
- パートナリング

- コンサルティング
- 運用サービス 等

ICTアセット
ビッグデータ/SDN/クラウド基盤 等



豊かな社会を実現するための4つの提供価値

安全

国家から個人まで
幅広い安全に対応



安心

目立たないところで
地球や社会を支える



効率

持続可能な成長の実現



公平

多様な格差や不公平の
解消



人が生きる、豊かに生きる



安心

子供にとって大切なのは、
いつまでも安心して暮らせる環境で育つこと。



安全

事故や災害などの情報がリアルタイムで
わかるので、心おきなく旅を満喫できる。



公平

世界から格差や不公平をなくし、
誰もが平等な機会を持てる社会にしたい。



効率

地球環境に負荷をかけることなく、
もっと便利でもっと豊かな社会をつくりたい。



人々の自由な往来と 安全を両立。

国際間の人的交流がますます広がるグローバル社会では、様々なメリットとリスクが常に共存しています。特に、多くの国や地域から人々が訪れる際、社会秩序を守りコミュニティを形成する上で、厳格かつ円滑な出入国審査は不可欠な要素と言えるでしょう。

NECは、バイオメトリクス認証技術で、アジア有数の国際空港である成田国際空港をはじめ、世界各国の出入国審査をサポートしています。また海外で導入が進む国民ID分野においても、アジア・アフリカ・中南米などの新興国を中心にNECのバイオメトリクス認証技術が活用され、様々な形で世界の安全・安心に貢献しています。

このように私たちNECは、グローバルな視点で産業や経済の発展・成長をサポートしていきます。



Other solutions for Safety



指紋認証システム



デジタルサイネージ
ソリューション



サイバーセキュリティ
ソリューション(インター・ポール)



コミュニティを発展させる、誰にとっても安心な環境。

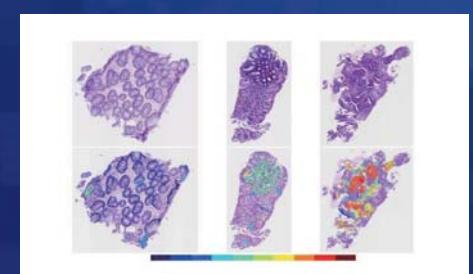
暮らす人、訪れる人が安心できる街や地域は、活気あふれるコミュニティにつながる可能性を秘めています。また、その安心感は健全なビジネスと産業の発展に大きく貢献する礎になるでしょう。

アルゼンチンでは今、急速な経済発展に伴い、より安定した経済ならびに社会基盤のスピーディな構築が求められています。そのために、政府や民間機関、さまざまな企業が地域の基幹インフラの整備を進めながら、市民一人ひとりに安心を感じてもらえるよう数々の取り組みも行われています。NECはこうした動きに伴い、これまでの大規模なインフラ導入の経験を生かし、街の安全に貢献するシステムづくりに参画しています。ブエノスアイレスおよびその近郊都市では、街頭カメラや無線映像ネットワーク、監視センターやデータ保管施設のすべてをワンパッケージに統合し地域のリスク管理に対応。これらの社会システムが、素早く、効率よく整えられたことで、住民は自分の夢や可能性に向かって毎日自由に行動できる「安心した生活」に向けての大きな一歩を踏み出しました。

住民にとって、自分たちの暮らす地域が自信や誇りの持てる社会に発展していくためには、住民一人ひとりの安心が欠かせません。NECは、人々の努力が成功へと導かれるような安心できる社会の基盤づくりに貢献していきます。



Other solutions for Security



病理画像診断支援システム



高齢者サービス・介護施設向けソリューション



Security

コミュニティを発展させる、
誰にとっても安心な環境。

暮らす人、訪れる人が安心できる街や地域は、活気あふれるコミュニティにつながる可能性を秘めています。また、その安心感は健全なビジネスと産業の発展に大きく貢献する礎になるでしょう。

たとえば東京・名古屋といった大都市圏を結ぶ大動脈として、開通から約50年を迎える東名高速道路は今、交通量は開通時の3.7倍に達し、慢性的な遅滞や交通渋滞を引き起こしています。NECは、こうした課題解決のために世界一安全な高速道路として設計された新東名高速道路に、路上センサーから収集される大量データを、既存システムの約5倍に当たる約1分間隔で迅速に処理できる交通管制システムを組み込み、リアルタイムな交通情報の提供を可能にしています。地域に欠かせない「安心」をさらに広げていくために、こんなところでもNECの大規模技術を実用化する豊富な経験が活かされています。

住民にとって、自分たちの暮らす地域が自信や誇りの持てる社会に発展していくためには、住民一人ひとりの安心が欠かせません。NECは、人々の努力が成功へと導かれるような安心できる社会の基盤づくりに貢献していきます。



Other solutions for Security



都市監視システム



自動出入国管理システム(香港)



より良い未来のために、 資源の効率活用を。

短期の利益だけではなく、少しでも長く利用できる価値あるものを。それこそが、真に持続性のある開発であり、繁栄の源泉となるものです。産業や農業が成長し、そして地域社会が発展していくために、限りある資源をいかに上手に使いこなしていくか。それは私たち人間に課せられた永遠のテーマです。

たとえば今、ブラジルのペルナンブッコ州都レシフェ市近郊で、未来を見据えた都市開発の構想が進められています。「2014FIFAワールドカップ」の会場となる競技場は、イベント終了後も周辺地域を含めて継続的に発展できる次世代型都市として設計されています。NECはアリーナ・ペルナンブッコ・コンソーシアム社と協力して、「クラウドコンピューティング等を活用した企業や住民向けサービス」「インテリジェントエネルギー・システム」「様々な大規模イベントに耐えるICTインフラの構築」など、ICTを駆使した効率の良い都市インフラを提案しています。

私たちNECは、このようなプロジェクトを通じて、様々な国や企業の文化を尊重し発展させながら、地球への負荷を軽減できる新しいライフスタイル・モデルを実現するお手伝いをしています。



Other solutions for Efficiency



蓄電システム



スマートシティソリューション



Efficiency

より良い未来のために、
資源の効率活用を。

短期の利益だけではなく、少しでも長く利用できる価値あるものを。それこそが、真に持続性のある開発であり、繁栄の源泉となるものです。産業や農業が成長し、そして地域社会が発展していくために、限りある資源をいかに上手に使いこなしていくか。それは私たち人間に課せられた永遠のテーマです。

世界でも有数の小売店チェーンである米国セブン-イレブン社は、常に消費者のニーズを把握し、商品の品揃えに迅速に対応しています。このスピーディな対応を支えているのがNECのICT。米国セブン-イレブン社は、全ての品揃えを統合データベースで単品管理し発注作業を最適化、商品を最も効率の良い配送ルートで必要な時間にお店に届けています。消費者にとっての利便性と無駄の削減が高い次元で実現されています。

私たちNECは、このようなプロジェクトを通じて、様々な国や企業の文化を尊重し発展させながら、地球への負荷を軽減できる新しいライフスタイル・モデルを実現するお手伝いをしています。

Other Solutions for Efficiency



流通業向けソリューション



農業ICTクラウドサービス





Efficiency

より良い未来のために、
資源の効率活用を。

短期の利益だけではなく、少しでも長く利用できる価値あるものを。それこそが、真に持続性のある開発であり、繁栄の源泉となるものです。産業や農業が成長し、そして地域社会が発展していくために、限りある資源をいかに上手に使いこなしていくか。それは私たち人間に課せられた永遠のテーマです。

たとえば農業生産者が、自分の農場での生産状況をより正確な数値で管理できるようになれば、これから生産環境の改善や新しい農法導入に役立ちます。M2M技術を使用して農場データを視認できるようにする農業用のICTソリューションを開発したNECは、ビニールハウス用温風暖房機の日本国内最大手メーカーであるネポン株式会社、JAグループの全国連合組織である全国農業協同組合連合会と協同して、農家がクラウドの使用を導入するためのシンプルなシステムである「農業ICTクラウドサービス」を提供しています。これまで経験や直感に頼っていた環境の管理を数値データで確認できることで、これからの農業の可能性を大きく高めます。

私たちNECは、このようなプロジェクトを通じて、様々な国や企業の文化を尊重し発展させながら、地球への負荷を軽減できる新しいライフスタイル・モデルを実現するお手伝いをしています。



Other solutions for Efficiency



スマートデバイス活用ソリューション





世界をつなぎ、 どこにも公平な通信環境を。

私たちの暮らしのなかのあらゆる垣根を取り払っているもの。それがICTをはじめとする最新の通信テクノロジーです。それによって、私たちはいつでも、どこでも多様な国の人々の考え方や取り組みを共有し、その恩恵を分かち合うことができるのです。

たとえば成長の著しいアジアの国々では、今後ますます地球規模での緊密な国際間コミュニケーションが求められています。そして、その実現のために欠くことのできない基本条件は、国と国、コミュニティとコミュニティをつなぐ高速で信頼性の高い通信インフラの整備にあります。NECは、これまでの海洋システム事業における豊富な経験とノウハウを生かして、この度、日本を含むアジア・太平洋地域で全長約9,000キロメートルを海底ケーブルで結ぶ敷設プロジェクトに携わりました。日本、中国、香港、フィリピン、ブルネイ、シンガポールを大容量回線でつなぎ、増強された帯域幅によって世界の他の国や地域との情報交換能力が計り知れないほど向上します。

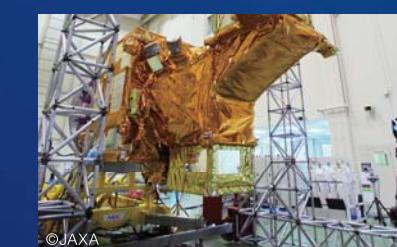
NECは様々な国や地域と協力し、こうした通信システムが持つ可能性に取り組んでいます。その中で、いわゆる「情報格差」を取り除き、教育や娯楽の域をはるかに超えて、地域と世界とのつながりを深め、より良い豊かな暮らしへと導いていくお手伝いをしています。



Other solutions for Equality



オンライン教育サービス



宇宙ソリューション



パーキング

Research and Development



NECは、現事業を大きく発展させる継続的なイノベーションと、将来事業を創出する革新的なイノベーションを生み出すことを目的として、知的財産・標準化戦略と密接に連携した研究開発活動を推進しています。



研究領域については、社会ソリューション事業を展開する上で重要となるビッグデータ分析、SDN、セーフティ、スマートエネルギーといった事業領域への貢献に重点を置いた研究開発活動をいっそう加速していきます。また、よりお客様に近い視点で研究開発を行うことで潜在ニーズを捉えるとともに、オープンイノベーションを活用することにより、創造する価値の最大化をはかります。

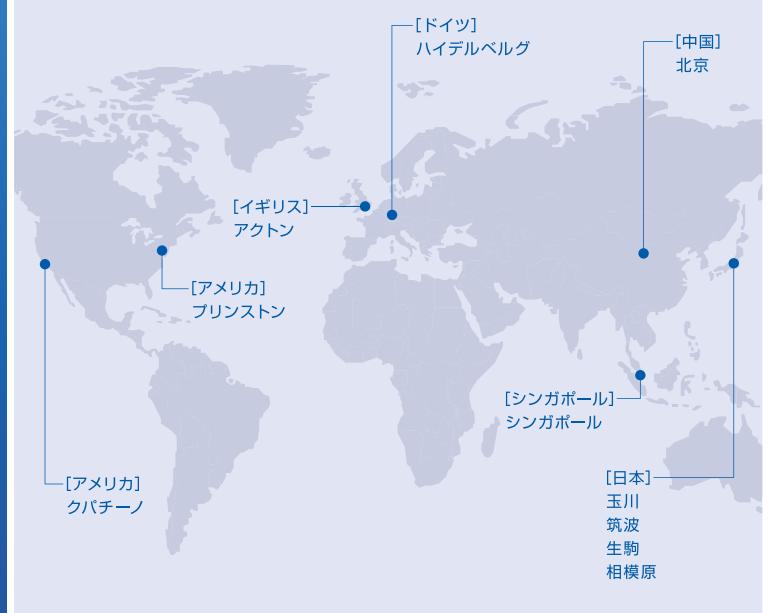
R&D強化領域

- ・ビッグデータ・アナリティクス
- ・SDN(Software-Defined Networking)
- ・実世界データとそのプロセッシング
- ・セキュリティ
- ・スマートエネルギー
- ・Smart Business

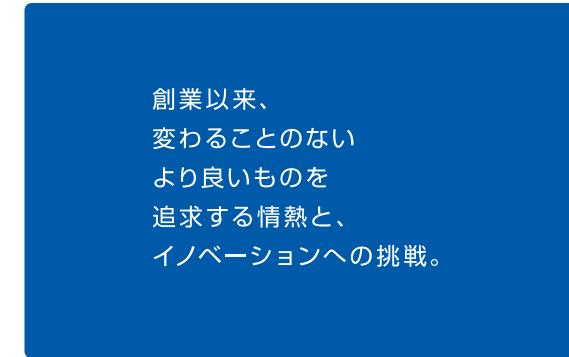
NECグループは国内外あわせて約6万5千件（うち国内約2万3千件）の特許を保有しています（2013年3月時点）。NECは知的財産を「NECグループの事業競争力・事業安定性を支える重要な経営資源」と位置づけ、グローバル特許網の構築に注力しながら知的財産力の強化を行っています。また、標準化活動への参画が市場の創出・拡大や製品・サービスの安定的な提供に貢献すると考え、標準化を活用したビジネスモデルの実現を推進するとともに、国内外の標準化団体に積極的に参加するなど、戦略的な標準化活動を行っています。



研究開発拠点



Business in Japan



創業以来、変わることのないより良いものを追求する情熱と、イノベーションへの挑戦。

私たちNECは、場所を問わず距離を越えてコミュニケーションできる社会をめざし、日本の通信インフラの発展に貢献してまいりました。固定電話の機器製造にはじまり、最新のモバイルネットワークの構築まで、テクノロジーの進化と共に多様化・高度化する情報通信のニーズに応え続けています。

1977年には、他社に先駆けて「C&C宣言(The Integration of Computers & Communications)」を発表。次世代を見据え、NECはコンピュータとコミュニケーションの融合による新しい技術革新こそが使命ととらえ、日本の製造業、輸送運輸、金融、農業、政府機関など、さまざまな分野の発展に計り知れない影響をもたらしてきました。

時代が大きく変わり、テクノロジーがどれほど進化しても、私たちがお客様に約束するものは変わりません。それは、イノベーションを通して、世界のすべての人々が人間らしく暮らすことのできる豊かな社会の実現を目指していくことです。

NEC Worldwide



社会ソリューション事業へ注力するにあたり、各地域の市場成長率(縦軸)と社会インフラの高度化・経済発展の度合い(横軸)を重ねあわせ、特に需要が高く、現地法人にも力があるアジアに注力していきます。

アジア各国は平均すると毎年約7%のGDP成長が見込まれており、セーフティやエネルギーなど、都市化に伴う需要を確実に獲得し、事業拡大を図ります。

また、先進国においては従来のプロダクト輸出型の事業から、TOMSやSDN、スマートエネルギーなど、新たな構造変化に見合ったビジネスモデルへとトランスフォーメーションを進めてまいります。

現地主導型ビジネスの推進にあたっては、現在の体制を一段進化させ、各地域の社会インフラの高度化ニーズを確実に感じ取り、さらに現地が主体となって開発まで行える体制を構築していきます。

そして市場に近い場所でニーズを掴み、その後スピーディにビジネス展開ができる体制を整備したいと考えています。長期的には各極がそれぞれ自立し、強みを相互展開できる体制を目指します。

その先行モデルとなるのが、シンガポールに新設した「グローバルセーフティ事業部」です。

これは、NECとして初めて海外に拠点を持つ事業部となり、セーフティ事業の司令塔の役割を担います。

シンガポールには、以前から指紋・顔認証やビデオ監視などの実績と顧客チャネルがあり、今後はそれらをより強化するとともに、グローバルに展開するための、共通ソリューション開発や、世界各国のプロジェクト支援などを実施します。

The NEC Way

人と地球にやさしい 情報社会へ

NECは、「NEC Way」の実践をとおして、
社会とNECグループの持続可能な発展を
追求しています。

企業は、地球という多種多様な生物に
とってかけがえのない環境の中で
「社会に生かされている存在」です。
このことを深く自覚することが大切であると、
私たちNECグループは考えています。

その上で、企業理念に基づき
「NECグループビジョン2017」に掲げる
「人と地球にやさしい情報社会」を実現すべく、
社員一人ひとりが日々の業務の中で、
企業倫理とコンプライアンスを徹底し、
「NECグループバリュー(価値観・行動原理)」
を実践し、お客さまや社会の課題解決に
貢献していきます。

さらに、その成果と課題を積極的に開示し、
説明責任を果たしていくこと、
及びステークホルダーのみなさまとの
コミュニケーションをとおして企業活動を改善し、
信頼関係を構築することが、
重要な社会的責任だと認識しています。

本冊子の各ページにスマートデバイスをかざすと各内容の詳細情報をご覧いただけます。

アプリダウンロード、ご利用方法はこちらをご覧ください。▶<http://mirucamera.com/>
(アプリmirucameraは、NECの画像認識技術を利用したBIGLOBEのサービスです)